

2025年、新しい年が始まりました。本年も、本校の教育活動の充実、そして、児童の成長に向け、教職員一同、一日一日を大切にして、情熱をもって工夫しながら取り組んでいきたいと思います。保護者、地域の皆様には本校の教育活動に対する温かいご支援とご理解を頂きますよう、本年も何卒宜しくお願ひ致します。

1月8日の始業式の日には、「校長先生へ」の手紙で、児童の冬休み中の「ありがとう」（言ってもらったことや、言ったこと）や、頑張りたいことを教えてもらいました。児童の周りにたくさんの「ありがとう」があり、児童がそれを感じていることが嬉しいですね。そして、新しい年を迎え、それぞれが新たな目標を持っていることも伝わってきて、エネルギーを感じました。だからこそ、児童にエネルギーをもらうだけでなく、児童と一緒に学校生活を送れる自分たちも学び続け、児童のエネルギーと大人たちのエネルギーが、お互いに高まりあえるような年にしたいと思いました。

1月23日～24日には、5・6年児童が白山ろく少年自然の家に宿泊し、白山一里野温泉スキー場においてスキーコースを行いました。出発式において、今回の合宿でのねらいを5・6年生に確認しました。担任の先生方の話をきちんと聞いて心に留めていた様子で、3つのねらいが、さっと子供たちの口から出てきました。行事はすることがねらいではなく、その行事を通してどんな力をつけるかが大切になります。出発からねらいが明確になっていて、スキーの技術だけでなく、日頃から高めている非認知能力（数値で測ることができない人間的な力、主体性や忍耐力等）も鍛えたり発揮したりしながら充実した2日間になった様子でした。また、一回り逞しくなりました。（スキーコースの様子は、本校ホームページにも載っていますので、ご覧ください。）



今年も職員一同力を合わせて教育活動の取り組みを進めて参ります。新しい日々が昨年の一年間の日々を上書きしています。みんなで前を向いて歩んでいます。今後も引き続きご理解、ご協力をお願い致します。

校長 角 みのり

書き初め大会 1月8日

各教室やワークスペースで行いました。お手本をよく見て丁寧に書き、どの学年も、真剣に取り組みました。今までの練習の成果を發揮し、12月に比べてかなりの上達ぶりをみることができました。



コミュニティスクール熟議 1月18日 「新たな三崎づくりのために話し合おう～残し伝えていくもの、創っていくもの～」

スペラファーマ株式会社 代表取締役社長 岩城慶太郎 氏を講師に迎え、講義・グループワークが行われました。岩城氏のユーモアあふれる語り口に、保護者・地域の方も和気あいあいと話し合いを行うことができました。大変な状況を「ポジティブ・チェンジ」することが新たな行動につながり、未来が見えてくるというお話を聞き、グループワークの中でも実感することができました。まず、子どもと接する大人に、勇気と希望を頂いた時間となりました。



百人一首大会 1月21日

冬休みの宿題で、「百人一首がんばろうカード」に取り組んできました。その成果を発揮するために、1・2年生の部、3・4年生の部、5・6年生の部に分かれて対戦を行いました。みんな集中して読み手の声を聞き、覚えた上の句が読まれると、積極的に取りにいっていました。最後まで諦めずに粘り強く挑んでいました。



2月行事予定

卒業証書授与式…3月17日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|------------------------------|--------|-------------------------------|--------------|-------------|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | 全校集会 保育園児お招き会 新入生入学説明会 | | | | | |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 建国記念の日 | クラブ たんぽぽ読み聞かせ 学校運営合同協議会 | | 安全点検 | |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 指導主事計画訪問 | | なわとび集会 委員会 | | 6年生を送る 会 | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| 天皇誕生日 | 振替休日 | | 5・6年オンライン交流 授業（沖縄県城南小） | 小中連携交流 授業 | | |

1:30~3:00 体育館にて
保護者の方も地域の方もどうぞいらしてください！

5・6年生スキ一体験合宿 1月23日～24日 白山一里野温泉スキー場にて

スキー初体験の児童が多かったのですが、1日目は歩き方や転んだ時の起き上がり方、止まり方などを一つ一つ学び、ムービングベルトに乗って緩やかな斜面を滑り降りることに挑戦しました。2日目は、曲がり方も学んでリフトに乗って少し傾斜のある斜面を滑り降りる児童もいました。何度も転んで起き上がっては挑戦する粘り強さ、できるようになった達成感あふれる笑顔、友達にも声掛けて励ます姿も見られました。宿泊場所の白山ろく少年自然の家では、食事の準備や片付け、宿泊部屋の掃除や寝具の片付け等、集団生活のルールや他団体も利用する中でのマナー、時間を見守ることの大切さ等を体験しながら学びました。



1～4年生 冬の体験遠足 1月24日 柳田植物公園にて

1・2年生はそり遊び、3・4年生はスキ一体験を行いました。1・2年生は、時間いっぱいそり滑りと雪遊びを楽しみました。そりに一人で乗ったり二人で乗ったりして滑っていました。最初は怖がっていた子も繰り返すうちに楽しそうに滑るようになりました。3・4年生は初めてスキーをする児童が大半でしたが、少年自然の家の先生の指導で、下り坂を転ばずに滑ったり、曲がったりできるようになりました。何度も果敢に挑戦して上達していました。「たのしかったあ」「滑られるようになった」との声が多く聞かれ、充実した冬の1日となりました。



投稿者コーナー「心のケアとスクールカウンセラー」

能登半島地震から1年が過ぎました。子供たちも保護者の皆様にとっても大変な1年間であったことと思います。地震後からみさき小の児童には、継続して心のケアが行われています。心と体の健康チェックシートを実施して現在の児童の心身の状態を知り、個別に話を聞いたり、辛い出来事が思い出されたときに落ち着いて対処できるように心のサポート授業を行ったりしています。現在も4名のスクールカウンセラーが色々な場面で児童に関わってくださっています。これからも引き続き、児童の心身の健康を維持・増進を目指し、充実した学校生活が送れるように、スクールカウンセラーと連携して関わっていきたいと思います。（教育相談担当：寺山育実）



1月28日 スクールカウンセラーによる心のケア研修（保護者対象）